

1. 協会本部と連携を密にしながら関係行政機関や各キャリア・関連諸団体等との協力と連携を通して、協会会員及び情報通信設備業界の発展と社会への貢献に努める。

お客様の通信設備等を管理している部署との親和性が高い総務部門へのアプローチを行うことを目的として、D Xを基本とした新たな商材調査を実施しました。

また従来からのアライドテレシス㈱、N T Tコミュニケーションズ㈱及び㈱ティーガイア提供の協業・サービス提供は継続的に実施しました。

- ① N T Tコミュニケーションズ㈱、㈱ミロク情報サービス、㈱トキウム、㈱エヌ・ティ・ティ エムイー等7社より新たな商材情報を収集しました。商材を精査したところ、N T Tコミュニケーションズ㈱から提案のあった情報取次業務の契約は、協会本部での契約は可能だが関東地方本部では、既に販売代理店契約を締結していることから契約が出来ないことが判明しました。このことから協会本部での契約を上程しました。
- ② 協会本部と協賛し7月19日にI T C Aビジネス交流会を開催しました。賛助会員を中心とした商品説明会の中で、関東地方本部の一般会員も参加し、自社で開発した製品説明を行いました。
- ③ 昨年度に引き続き、キャリアのN T Tコミュニケーションズ㈱、光コラボ事業者の㈱ティーガイアとの販売委託契約を継続し、会員の事業拡大に努めました。
- ④ 協会本部が全国中小企業団体中央会に加入したことにより、団体保険制度の適用が可能となり、10月15日、12月4日に勉強会を開催しました。関東地方本部からは8社が参加し、そのなかで2社が契約しました。

2. 情報通信設備に関わる研修・セミナーや講演会を開催し、高度な知識・技能を有した社会に貢献できる人材の育成と技術の普及に努める。

電気通信事業に携わる社員にふさわしい人材を育成するために、集合形式による研修やセミナーを開催しました。

- ① 工事担任者総合通信資格取得研修は、本年度施策として受講料を大幅に値下げする施策を展開しました。その結果春季、秋季の基礎コース、技術コース、法規コースの全6コース併せて80名が参加しました。
また、工事担任者資格取得養成課程講座（e-L P I T）には、5名が参加しました。
- ② 第2級陸上特殊無線技士研修を12月10日、11日で開催し、4名が申込ましたが、当日体調不良により1名が欠席となりました。参加者した3名は免許を取得しました。
- ③ 新入社員研修は4月17日、18日に開催し、ビジネスマナー、対面コミュニケーションの重要性、電話応対及び名刺交換のカリキュラムで実施し6名が参加しました。
- ④ マネジメント研修として中堅社員研修、新任リーダ研修を開催しました。中堅社員研修は8月30日に開催し10名が参加、新任リーダ研修は9月9日に開催し9名が参加しました。
- ⑤ T A C㈱が提供しているe-ラーニング研修では、CompTIA Network+ W e b通信に1名、

CompTIA Network+ Web 模擬試験に2名が参加しました。

- ⑥ (一社) 東京都電設協会が実施したCAD製図初級講習は8月1日、2日に開催され9名が参加しました。また電気工事の積算(基礎)演習は10月26日、27日に開催され5名が参加しました。
- ⑦ 協会本部で実施した上期中級ネットワーク技術者研修は、9月25日、26日で開催され、2名が参加しました。研修後に実施された情報ネットワークプランナー・マスター資格取得試験に2名が受験し全員が合格しました。
- ⑧ 協会本部で実施した技術資格認定の情報ネットワークプランナー資格取得試験に14名が受験し、全員が合格しました。
- ⑨ 協会本部で実施した1級電気通信工事施工管理技士 試験直前研修(一次)は7月23日、24日に開催され、4名が参加しました。10月22日に開催した1級電気通信工事施工管理技士 試験直前研修(二次)には2名が参加しました。
- ⑩ IT委員会主催によるネットワークエンジニア養成に向けた勉強会を APRESIA Systems ㈱の協力を頂き9月25日に開催しました。初級コースに14名、中級コースに12名が参加しました。また初級コース受講者からの要望を受け、新たに入門編コースを設け1月22日に開催し、25名が参加しました。
- ⑪ 技術体験セミナーとして、12月17日にシスコシステムズ東京本社のショールーム見学会を開催し、24名が参加しました。
- ⑫ 情報通信月間の参加行事として定例講演会を6月11日にアーバンネット神田カンファレンスにて開催し、45名が参加しました。本セミナーをCPD対応プログラムとし、受講後に受講証明書を発行しました。

講演内容は以下のとおり。

第一部 「Wi-Fi はこれからどこに向かうのか? ~Wi-Fi7 の進化とビジネス進化~」

講 師 ㈱バッファロー 法人ビジネス本部 平井 敏幸 氏

第二部 「経済安全保障推進法で義務化されたセキュリティ脆弱性診断」

講 師 ㈱未来研究所 代表取締役 小林 忍 氏

- ⑬ 青年部セミナーとして、3月11日に会員企業の富士ネットシステムズ㈱の会議室にて開催し、26名が参加しました

講演内容は以下のとおり。

第一部 「アイスブレイク機能搭載のインタラクティブホワイトボード i+hub を体験しよう」

講 師 ㈱イグアス ビジネス開発営業部 市川 裕貴 氏

第二部 「労働安全衛生法と石綿に関する法の整備について」

講 師 ㈱日本建設情報センター 営業2部 竹本 湧人 氏

第三部 「設置環境や電波特性にあわせた Wi-Fi の設定方法をご紹介」

講 師 ㈱バッファロー 法人ビジネス本部 平井 敏幸 氏

- ⑭ 情報通信業界の最新動向を習得するため、11月29日にホテルグランドヒル市ヶ谷にて、協会本部と合同でITCAセミナーを開催しました。現地参加は34名、Web接続数は52対地の参加となりました。本セミナーもCPD対応プログラムとして開催しました。

講演内容は以下のとおり。

第一部 「生成 AI というビジネスパートナー ～新たな可能性とビジネス変革～」

講 師 NTT コミュニケーションズ(株) 執行役員 福田 亜希子 氏

第二部 「NTT-ME の総合エンジニアリング事業について ～「これからのつなぐ」を創る～」

講 師 (株)NTT-ME 取締役 副社長 蓬田 倫也 氏

3. 組織の強化・拡大を図るため、それぞれの支部が連携を密にして会員の意見を活かした諸施策に 取り組み、会員増強活動を積極的に展開する。

会員企業においても業務内容の見直しや支店の統廃合を理由とした退会が多くあり、令和6年度当初の214社に対し入会9社、退会15社となり年度末の会員数は208社となりました。今後も会員への事業拡大の支援と会員増強に向けての取り組みが課題となります。

- ① 青年部では、9月、12月および3月に勉強会とセミナーを開催し、延べ76名が参加しました。また次年度より組織委員会から抜けて青年部として活動することから、関連する規定類の制定を図りました。
- ② ネットワークエンジニア育成、従事者拡大を目的にIT委員会を立ち上げ、活動を開始しました。
- ③ 各委員会活動の強化と協会活動の理解を深める目的で、青年部メンバーから募集し、広報、教育、業務、IT及び総務財務委員会に新たなメンバーを加え7月より活動を開始しました。
- ④ 東京支部では、会員企業のコミュニケーション強化施策として9月26日に迎賓館赤坂離宮の見学会を開催し、17名が参加しました。
- ⑤ 山梨県支部では地域貢献の一環として、工業高校への光接続の出前授業を開催しました。10月22日は、富士北稜高校で開催し15名の生徒が参加、11月22日は、韮崎工業高校で開催し17名の生徒が参加、2月12日は、都留興譲館高校で開催し11名の生徒が参加しました。
- ⑥ 関東ベル倶楽部コンペは、7月3日に第289回を開催し21名が参加しました。11月12日に第290回を開催し30名が参加しました。2回とも参加者間で大いに親睦を深めました。

4. 各支部が主体となって、地方自治体や地元関連企業・団体等との打合せ会・セミナー・懇談会などを開催し、地域に密着した会員の事業活動を展開する。

- ① 埼玉県支部、茨城県支部、群馬県支部及び山梨県支部では地元新聞に宣伝広告を掲載し、協会の事業内容や会員企業名を県内にアピールしました。
- ② 令和7年賀詞交歓会を1月10日にホテルグランドヒル市ヶ谷にて開催しました。来賓38名、会員86名、合計124名が参加しました。また各県支部においても、支部総会後の懇親会、支部忘年会、支部賀詞交歓会を開催し、支部会員企業間の更なる連携強化を図りました。
- ③ 山梨県支部では、地域貢献の一環として10月、11月および2月に工業高校生向けに、情報配線施工技能検定試験で出題される光接続の出前授業施策を実施しました。

5. 情報通信設備に関わる情報や関東地方本部の活動状況を共有するとともに、行政機関やキャリア・関連企業・諸団体等との協力を強化するため、機関誌 I T C A やホームページの内容を充実し、広報活動の強化を図る。

- ① 機関誌 I T C A は、本部と連携し四半期ごとの定期発行に努めました。Vo174 (2024/4) には、青年部セミナー、フォトコン Vo105 を寄稿、Vo175 (2024/7) には定時総会、定例講演会、フォトコン Vo106 を寄稿、Vo176 (2024/10) には第 289 回関東ベル倶楽部、フォトコン Vo107、迎賓館赤坂離宮、ネットワークエンジニア要請に向けた勉強会を寄稿、Vol. 77 (2025/1) には工事担任者研修、第 290 回関東ベル倶楽部、HIRANO ICT Collection を寄稿しました。
- ② フォトコンテストは Vo106～Vo109 の 4 回開催しました。Vo106 は「春」のテーマで募集し、5 社 6 名 1 2 作品が、Vo107 は「夏」のテーマで募集し、4 社 1 1 名 2 5 作品の応募が、Vo108 は「秋」のテーマで募集し、5 社 7 名 1 8 作品の応募が、Vo109 は「冬」のテーマで募集し、7 社 1 0 名 2 2 作品の応募がありました。応募作品の中から表彰された作品をフォトウィンドウに掲載しホームページの知名度向上に寄与しました。
- ③ ホームページの新着情報ウィンドウに、27 件の新着情報を発信しました。
- ④ メールマガジン（イベント報告）を隔月発行し、関東地方本部のイベント情報の共有を図りました。

6. お客様に安心・安全で信頼ある施行・保守・運用サービスを提供するため「E N I 認定制度」の認定会員の拡大を図り、制度の社会的評価の確立に努める。

優良ネットワークインテグレーター認定制度 (Excellent Network Integrator) の有資格企業をホームページへ掲載し「E N I 認定制度」の勧奨を実施しました。令和 5 年度末は 37 社、令和 6 年度末時点は 36 社で 1 社増、2 社減で都合 1 社減となりました。